

令和 5年度予算見積調書

課室名: 会計課
 担当名: 予算係
 内線: 2235

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P31	交通安全施設整備費 (安全対策)			一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	交通安全施設整備費		
事業期間	平成14年度～ 令和 5年度	根拠 法令	道路交通法 交通安全施設等整備事業の推進に関する法律			針路 分野施策	02 0202	県民の暮らしの安心確保 交通安全対策の推進	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-6	
1 事業概要 交通安全対策として、信号機の新設及び改良、道路標識及び道路標示の新設を実施する。 ア 指定道路対策 156,950千円 イ 既設道路対策 80,665千円 ウ 新設道路対策 167,129千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 交通安全施設等整備事業の推進に関する法律に基づき、交通信号機の新設等を実施する。 イ 生活に密着した既設道路の交通環境を改善し交通事故を防止するとともに、子どもや高齢者等交通弱者が安心して通行できる道路交通環境を確立するため、信号機の新設・改良及び道路標識・標示の新規整備を実施する。 ウ 令和5年度中に道路の供用が見込まれる新設道路の交通事故防止及び交通の円滑化を図るため、交通信号機、道路標識及び道路標示等の交通安全施設を新規整備する。 (2) 事業計画 ア 指定道路対策 信号機新設、道路標識、道路標示(横断歩道・停止線等) イ 既設道路対策 信号機新設、道路標識、道路標示(横断歩道・停止線等) ウ 新設道路対策 信号機新設、道路標識、道路標示(横断歩道・停止線等) (3) 事業効果 交差点における車両と歩行者を分離する歩車分離式信号への信号機改良、既設道路・新設道路における信号機及び道路標識・標示の適正な整備を実施することにより、子どもや高齢者等交通弱者にも安心して安全な道路交通環境を構築する。						
2 事業主体及び負担区分 (国5/10・県5/10)、(県10/10)										
3 地方財政措置の状況 (1) 地方債の充当率 90%・75% (2) 交付税措置 元利償還金について、その30%を基準財政需要額に算入										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員なし										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比	
		国庫支出金	県 債							
決定額	404,744	63,863	317,000					23,881	84,264	
前年額	320,480	12,205	282,000					26,275		

事業内訳書

事業名	交通安全施設整備費（安全対策）		
単位事業名	指定道路対策	予算額	156,950千円

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	9	△72	信号機等電灯料（新設）
役務費	216	96	交通情報回線料（新設）
委託料	1,469	1,377	交通安全施設調査委託
工事請負費	155,256	130,187	信号機の新設等
合計	156,950	131,588	

単位事業名	既設道路対策	予算額	80,665千円
-------	--------	-----	----------

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	54	△18	信号機電灯料（新設）
委託料	1,018	△140	交通安全施設調査委託
工事請負費	79,593	△50,392	信号機の新設等

単位事業名	既設道路対策	予算額	80,665千円
-------	--------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	80,665	△50,550	

単位事業名	新設道路対策	予算額	167,129千円
-------	--------	-----	-----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	189	27	信号機等電灯料（新設）
委託料	2,655	25	交通安全施設調査委託
工事請負費	164,285	3,174	信号機の新設等
合計	167,129	3,226	